

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年 5 月 6 日

【会社名】 株式会社ジャパンディスプレイ

【英訳名】 Japan Display Inc.

【代表者の役職氏名】 代表執行役会長 CEO スコット キャロン

【本店の所在の場所】 東京都港区西新橋三丁目 7 番 1 号

【電話番号】 03 - 6732 - 8100(大代表)

【事務連絡者氏名】 代表執行役 CFO 大河内 聡人

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西新橋三丁目 7 番 1 号

【電話番号】 03 - 6732 - 8100(大代表)

【事務連絡者氏名】 代表執行役 CFO 大河内 聡人

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2022年5月6日

(2) 当該事象の内容

当社は、2018年4月に、当社の中国連結製造子会社であったSuzhou JDI Devices Inc.の全株式を、当社及び当社のグループ会社と資本・人的・取引関係のない中国企業（以下「債務者」といいます。）へ譲渡いたしましたが、その後、譲渡関連債権（以下「本債権」といいます。）につき評価額を全額切り下げ、同額を事業構造改善費用として計上いたしました。以降、本債権の回収に向け債務者との協議を継続してまいりましたが、先般、債務者と関係のある中国企業から本債権の一部を約20億円で当社より譲り受ける旨の提案があり、交渉を行ってまいりました。その結果、今般、債権譲り受けに関する条件の合意に至り、本日譲渡契約を締結いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

本債権譲渡により、2023年3月期の個別及び連結決算において、事業構造改善費用戻入益を特別利益として計上する見込みです。当該金額及び損益に与える影響につきましては、現在精査中であります。

以 上